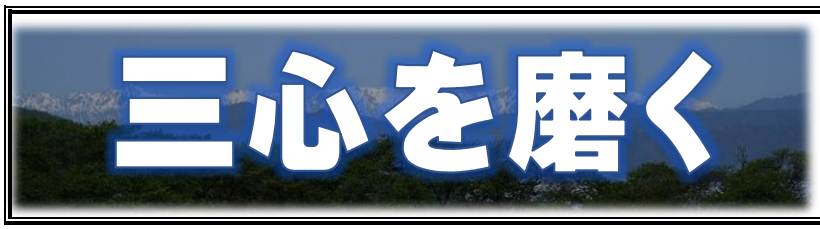


学校だより No. 15
令和５年３月15日（水）発行
須坂市立東中学校
文責：　　（教頭）
http://www.azuma-school.ed.jp/

**卒業（３年生）進級（１・２年生）おめでとうございます　　１年間ありがとうございました**

## ３学期終業式より◇校長先生のお話◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

１１日と昨日の二日間、生徒・保護者・地域の有志の皆さんが企画してくれたプレイエルミニコンサートが開催されました。予想を遙かに超える沢山の地域の方々が来校してくださり、手作りの、本当に素敵なコンサートになりました。企画・運営、演奏、観客としてコンサートに関わってくれた全ての皆さんに、この場を借りて感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

４７日間の３学期が明日の卒業証書授与式をもって終わります。今、各学年を代表して１年　　さん、２年　　さん、３年　　さんが発表してくれました。今年度のまとめでもあり、来年度に向けた準備期間でもあった３学期を、充実したものにしてくれたことがうかがえます。全校一人一人のみなさんも、自分なりに努力して得た充実感や、何かしら自分の成長を実感できた学期だったのではないでしょうか。半月後には、いよいよ新たな年度がスタートします。ぜひ自分の良さに光を当てて、来年度につなげてほしいと思います。

ここで、新たに「お宝博士」に認定された生徒を紹介します。２年　　さんです。前回の校長講話の後、チャレンジし、見事合格しました。おめでとうございます。なお、「お宝博士検定」は、本日をもって回答の受け付けを終了します。

さて、今年度皆さんが真剣に取り組んだ全校総合「プレイエルにいのちを吹き込む」や各教科の自由進度学習に関わって、いくつか紹介したいことがあります。

一つ目です。資金集めグループの皆さんが訪問した信濃教育会に関わってです。信濃教育会は、子ども達の健やかな成長を願う先生方が、教師としての力を高めるために主体的に参加する教育団体ですが、毎年、県内の優れた取り組みを「論文」という形で募集しています。今年度東中は、　　先生をリーダーとする総合の係が、プレイエルにいのちを吹き込んだ皆さんの取り組みの様子を論文にまとめて応募しました。その結果、準特選という２番目の賞を受賞しました。

二つ目です。地方民間放送共同制作協議会というラジオ放送の全国組織があります。長野県では、ＳＢＣラジオが加盟しています。そこでは、各県の加盟しているラジオ局がそれぞれに番組を制作して、全国放送しているのですが、その一つに長野県内では毎週日曜日の朝６：２０から１０分間放送される「録音風物詩」という番組があります。東中の創立よりも５年早く始まり、７０年以上も続いている長寿番組です。ＳＢＣラジオは、５月の放送を担当しているそうですが、東中の「プレイエルにいのちを吹き込む」で番組を創り、全国放送していただくことになりました。先日のミニコンサートでも取材においでになっていましたが、どんな番組になるのか楽しみにしていましょう。

もう一つ紹介します。信州大学を知っていますか。信州大学の教育学部では、毎年、優れた教育の取り

組みや研究論文を「教育実践研究」という雑誌にまとめ発行しています。今年度、　　先生は、自由進度学習を取り入れた３年生の「第二次世界大戦と日本」における皆さんの学びを論文にまとめ、「教育実践研究」に掲載されましたが、最も優れた取り組み・論文として表彰されました。

これらの事が象徴するように、この一年、東中は、生徒の皆さんも先生方も、共によりよい学びを追求し、精一杯努力し、素晴らしい成果を上げることができました。校長として、心から感謝したいと思います。生徒の皆さん、そして先生方、本当にありがとうございました。

進路決定のための一日一日を過ごしてきた三年生。悩みながらも、自分の意思を持って進む道を決めた三年生の皆さんの姿を見てきましたが、これからの一人ひとりの生き方に大いに期待したいと思います。この一年を通して、沢山の人に見守られて自分があるということを様々な場面で実感したのではないかと思います。自分に対する責任と支えてくれる全ての人への感謝の気持ちを大切に持ち続けてほしいと願います。

三年生から引き継いだ生徒会を立ち上げるために忙しい一日一日を過ごしてきた二年生。コロナ禍ではありましたが、各委員会の活動や生徒総会、三年生を送る会をしっかりと企画・運営してくれました。皆さんにはまだまだ秘められた力が、可能性が沢山あると常日頃から感じています。一人になるべき時に一人になり、力を合わせるべき場面で力を出し惜しみしなければ、さらに素晴らしい学年集団、東中のリーダーになるはずです。この一年、大きな成長を遂げた皆さんの更なる飛躍を期待しています。

上級生になるための学年づくりの一日一日を過ごしてきた一年生。新入生説明会は、保護者への説明のため残念ながら立ち会うことはできませんでしたが、準備や当日の運営において、新入生のことを考えながら一生懸命取り組み、大変立派な説明ができていたと聞いています。進級し、先輩と呼ばれる日は目前です。学年が上だから・年上だからではなく、あなた自身の言葉・態度・行動に対するリスペクトから先輩と呼ばれるように、この節目を、自分を磨き、さらに大きく成長させる機会にしてほしいと願います。

明日は、卒業証書授与式です。東中学校にとって、卒業生にとって、保護者の方々、地域の方々にとって、最も大切な儀式的行事です。

一年生と二年生には、明日一日、すべてにわたって、四十五名の卒業生のためだけを考え、行動してほしいと思います。

そして、三年生は、卒業生として、これまで皆さんを見守り、支えてくださった家族・担任の先生やお世話になった先生方・地域の方々のために、心と姿を整えて晴れの舞台に臨み、皆さんにとって最後の「小さな学校の大きな合唱」を思い残すことなく歌い上げてほしいと思います。

全校の気持ちを一つにして、心の込もった卒業証書授与式を創りあげましょう。

## 代表生徒の発表◇【３年生代表生徒】◇◇◇

というみんなの気持ちが通じ合ったおかげで、三年間で最高の東祭になりました。みんなで協力し合うのはとても楽しいし、やり遂げた時の達成感をみんなで味わえるのはとてもうれしかったです。

東祭が終わって受験に専念する時期になり、みんなの表情がだんだんと変わっていきました。前期試験前日や試験当日には後期受験者が励ましや応援の言葉をかけました。逆に後期選抜の前日・当日には前期合格者の人たちが声をかけました。前期合格がわかっても後期選抜を受ける人たちと一緒になって勉強したり、浮ついた話をしたりしないでいてくれる、いいクラスのメンバーでした。前に先生が受験は団体戦だとおっしゃいました。本当にそうだと思います。この学年もそうなれたのではないでしょうか。

この三年間で大変なことや、みんなで考えていかなければならないことなどたくさんありましたが、それ以上に楽しかったし、達成感を共有できるとても良い学級、学年になれたと思います。一・二年生の皆さんはこれからもこの東中で過ごします。ぜひクラスまたは学年で協力したり支えあったりすることを大切にしてほしいと思います。三年生のみんなもいままでありがとうございました。そしてこれからも宜しくお願いします。

◇【２年生代表生徒】◇◇◇

りするので、テンポに合わせて演奏することが難しかったです。それでも、どちらとも、何回も何回も練習して、本番に活かすことができました。これからも努力を続けたいと思います。

三つ目は、友達関係です。入学した頃は、「はやく友達と仲良くなりたい」と思いつつ、どうやって仲良くなればいいのかわからずにいました。そこで、相手が言われたり、してもらったら嬉しいことを言ったり、やったりするように心がけると、自然と友達になれるようになりました。これからも相手のことを考えて生活していきたいです。

中学校１年間で嬉しかったことも、悔しかったこともいろいろありましたが、どれも良い思い出です。この思い出を胸に、この１年間頑張れたことを、進級しても頑張っていこうと思います。

## お世話になりました　～本年度転退職する職員紹介～　◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

令和４年度末の人事異動で、以下の６名の教職員が転退職することとなりました。保護者・地域の皆様には、温かいご支援をいただきました。６名の先生方におきましては、勤務した期間に違いはありますが、東中学校の生徒のため、それぞれがお力を尽くしてくださいました。本当にありがとうございました。

○　　【　　】　　（　年）
○　　【　　】　　（　年）
○　　【　　】　　（　年）
○　　【　　】　　（　年）
○　　【　　】　　（　年）
○　　【　　】　　（　年）

＊（　　）内は本校勤務年数

## ◇◇◇保護者の皆様へ（お願い・お知らせ）◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

○明日から「春休み：3 月 16 日（木）～4 月 5 日（水）」となります。春休み中も引き続き、感染症予防へのご協力をお願いします。

○1・2 年生は、29 日（水）「新年度準備」のため登校日となります。「８：００～８：１５」に登校してください。休み中も健康観察を続け、部活動や生徒会等で登校するときを含め、登校日には必ず健康チェックカードを持参し、担当職員に提出するようにお願いします。

◎保護者の皆様、地域の方々におかれましては、一年間、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。来年度も東中学校をよろしくお願いいたします。

【ミニコンサートの様子】